



学生団体 哲縁会

中村哲医師の縁をたどり、繋ぐ

＜哲縁会とは＞

九大出身で長年人道支援をされた中村哲医師のご遺志（意志）を学び、幅広く発信する活動をしています。2020年九州大学で開催された「中村哲先生の想いを繋ぐ会」の運営委員が前身で、氏に関わる勉強会やイベントの開催、中村哲記念講座のTA（授業補佐）などを行っています。

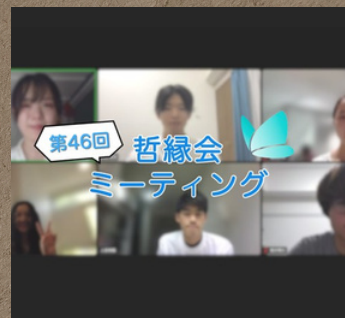
メンバー
募集中！



展示「等身大の中村哲」（2022.12）



安田業津紀氏講演（2025.1）



勉強会・定期MTG



哲縁会インスタグラム



哲縁会Xアカウント

DM、メールにて
お気軽にお問い合わせください
tn.tsunagu.915@gmail.com



中村哲記念講座note



哲縁会

<中村哲医師について>

九州大学医学部卒。1984年パキスタンに国際医療協力の医師として赴任。ハンセン病患者やアフガン難民、貧困層の診療に携わり、2000年の大干ばつ以降は、アフガニスタンで飲料水・灌漑用水確保のための井戸事業や農村復興に向けた水利事業に取り組みました。2019年没後も、その意思は引き継がれ、現地事業が継続されています。

<活動①：勉強会・定期MTG>

中村哲医師の生き方から学ぶための読書会と、山田堰など氏のゆかりのある土地に行くフィールドワークを開いています。読書会では中村医師の著書だけでなく、メンバーそれぞれの関心に合わせて中村医師を軸としながら柔軟に選び、読んでいます。

<活動②：講演会・展示会の開催>

「中村哲先生の紹介だけじゃ、君のその継承活動は絶対続きませんよ」—これは哲縁会メンバーが言われた言葉です。哲縁会では、中村医師の志の継承とは何かを問い続け、氏にゆかりのある人や氏を私淑している人を講師に招き講演会を開いています。

氏が生前好んだ言葉として「一隅を照らす」という言葉があります。誰もが見向きもしない片隅に視点を持ち、そこで希望の灯をともすという意味です。中村哲医師をきっかけに集い学んだ縁が、それぞれにとっての「一隅を照らす」実践や行動につながっていくことを目指し、企画を考えています。

<活動③：中村哲記念講座への協力>

2021年に開講した授業「中村哲記念講座」は、九州大学が2020年に立ち上げた「中村哲先生の志を次世代に継承する九大プロジェクト」の取組みの一つです。「哲縁会」は、広報ポスター作成やTA（ティーチングアシスタント）として授業に協力しています。この講座は中村医師の仕事を学び、自分たちに出来ることは何かを考えます。TAは、受講生と対話を重ね、そこに伴走します。



山田堰FW (2024.12)



展示「等身大の中村哲」(2022.12)



[共催]原貫太氏講演 (2024.6)



中村哲記念講座の様子